

「向学の熱」

令和6年度 竜北中学校 学校便り 第8号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

生徒会役員決まる ～令和7年度 生徒会役員選挙～



竜北中学校の新しい生徒会執行部を決めるための「生徒会役員選挙」が、12月11日（水）に行われました。

生徒会長・副会長・書記にそれぞれ立候補した生徒は12月に入って、登校時間に正門付近に立ち投票を呼びかけたり、給食時間に校内放送で生徒会役員への意気込みを演説したりして選挙活動を行ってきました。

投票日当日には立会演説会が行われ、立候補者一人一人が「こんな学校をつくりたい!」「私が〇〇に当選したら、こんな取組をします!」と全校生徒に呼びかけました。立会演説会では自分が誰に投票するか、真剣な面持ちで立候補者の話に耳を傾ける姿が見られました。立会演説会終了後には投票が行われ当日開票の結果、下記の生徒が新しい生徒会役員となりました。

生徒会役員は、立候補時に全校生徒に対して公約したことを実行すると共に、伝統ある竜北中学校の新リーダーとして、新たな視点も取り入れながら学校を更に盛り上げていってください。

今回の選挙で惜しくも当選できなかった生徒もいます。しかし、立会演説会での彼らの“竜中への思いや生徒会役員への意気込み”もまた、とても素晴らしく感動しました。彼らには是非、各専門委員会の委員長や副委員長として生徒会役員と力を合わせて、新たな伝統を築いていって欲しいと思います。

生徒会役員：【会長】中村 悠聖 【副会長】沼田 恵綸・松永 柃音 【書記】古閑 佳花・辛川 愛紗

「心が変われば、人生が変わる」

12月10日に、「心が変われば、人生が変わる」をテーマに、シンガーソングライター“むた ゆうじ”さんによるコンサートが行われました。

この取組は、社会を明るくする運動八代市推進委員会が主催しているもので、犯罪のない明るい社会づくり・生徒の規範意識を育て地域ぐるみで生徒の健全育成をめざすことを目的の一つとしています。

事前に生徒会役員とむたさんとの間で、『今の学校の課題や生徒みんなに考えてほしいことは何か』について打ち合わせをする時間を設けました。生徒会役員からは、『悪気はないかもしれないけど、相手が傷つくことを言う人がいる』『自転車のマナーが十分守れていない』『今一つ、自分たちの殻を破ることができない』などの声上がり、“心が変われば、人生が変わる”というコンサートのテーマが決まりました。

当日は、むたさんがトークの中で『ルールを守ることが命を守ることに繋がる』『人は想像する力がある。相手の気持ち・立場を想像してみよう』『一歩踏み出すには勇気がいる。けど、勇気を出して踏み出してみれば、心が変わり人生が変わる。』といったことを話され、皆が真剣に聞いていました。

元気と笑顔が一杯のコンサート後に、むたさんからのメッセージがしっかりと心に残る素敵なコンサートとなりました。

～平和の尊さ学ぶ～ 2年生修学旅行

2年生は12月18日から2泊3日で修学旅行を行いました。修学旅行の初日に広島を訪れ、原爆ドームや平和記念資料館を見学しました。



また、平和講話として、ご自身が8歳の時に被爆された八幡照子さんから、原爆が投下された直後のヒロシマの様子、通っていた学校が救護所になり多くのけが人であふれていたこと、校庭では亡くなった方のご遺体が焼かれていたこと、数十年たっても放射線の影響で大切な友人を亡くされたこと、などの話をうかがい修学旅行の目的の一つでもある平和の尊さや戦争の悲惨さについて学びを深めました。

2日目からはUSJやなんばグランド花月を満喫し、3日間の修学旅行をしっかりと楽しみ・学ぶことができました。

